

ご意見を踏まえた対応等

環境・体制整備

- 1 ・2部屋に分かれている都合上、1部屋に集まると確かにやや狭い印象はある。
 - ・平日はほぼピヴォーレ福岡(スポーツ施設)での活動が中心の為、狭さを感じる事はあまりない。
 - ↳ 事業所面積における福岡市の設置基準等は満たしておりますが他の事業所に比べると狭さを感じられるかもしれません。
現在、活動の大半は屋内スポーツ施設(約500㎡:体育館1面分程度)で運動支援をしており、子供たちがノビノビ動ける環境を整備しております。
長期休暇等の休校日については、使用しないテーブルの移動などスペースの有効活用を行い今後、人数が増えた場合、スタッフ間で対応・協議を行ってまいります。
- 2 ・保育士、理学療法士の他、他の放デイ経験者や元・支援学校教員、福祉事業以外のアドバイザーなどの多方面の意見を取り入れながら、日々個人個人に合った支援を模索・試行錯誤しているところですので、それを発信する機会を作っていきたいと考えております。
 - ↳ 保護者の方への説明や連絡・連携の不足をお感じになっていらっしゃいましたら真摯に受け止め改善に努めます。例えば送迎時の直接的な申し送り、電話だけでなく文字に残る形での情報共有、コロナ禍においてもできる限り例えば送迎時の直接的な申し送り、電話だけでなく文字に残る形での情報共有、コロナ禍においてもできる限り直接お伝えできるような機会の拡充を目指して参ります。
- 3 ・屋内スポーツ施設での運動活動が中心であり、箱崎駅徒歩1分の立地として現事業所を構えており現状の事業所(2階)でバリアフリー化は十分でなくご不便をおかけしております。現時点で入り口の階段は滑り止め施工はしておりますが事業所の特性上、それ以上のバリアフリー化が難しい状況もあり、ご理解いただければ幸いです。

適切な支援の提供

- 6 ・コロナ禍で仕方の無い面も確かにある。
 - ・また「ここから」の性質上、普段公園の他外に出ていく必要性が薄く、普段から戸外に出ていく他施設と比べるとその機会はやや少ない傾向にある。
 - ↳ コロナ禍においても感染対策をしながら、休校日には可能な範囲で課外活動を取り入れております。普段行けない大きな公園等に出かけ、自然な形で地域の子供達との交流等も生まれており、スタッフは見守りながら適切に寄り添う姿勢を取っております。
保護者の方やInstagram等のSNSで伝える際は写真撮影が限定的となっており、利用者の方以外の方との交流を限定的に切り取る形になり、十分お伝えしきれないと考えております。今後は写真だけでなく保護者の方へのお知らせとして、自然な形で生まれた交流の様子等をお伝えできればと考えております。

保護者への説明等

- 10 ・年に1度、保護者会を開催しております(令和3年度は11月23日(火・祝)に開催済)
本年度はコロナ禍のため、令和3年度はオンラインにて開催致しました。(案内文に併せ参加の有無を確認)初めてのオンライン説明会でしたが、スムーズに開催することができました。
ご参加下さり、ありがとうございました。
 - ↳ 結果、参加2名、他不参加
コロナ禍のため保護者の方同士で交流する機会は、なかなか難しい状況ですが、状況が落ち着いてきましたら(親子で参加できるスポーツレクリエーションなど)企画検討をしていきたいと考えております。